

令和5年度第1回釜石市立図書館協議会の開催結果

- 1 開催日時 令和5年6月8日（木）午後2時から午後3時まで
- 2 場 所 釜石市立図書館 2階視聴覚室
- 3 出席委員 6人
藤原由香里委員、万城目千佳代委員、足立佐智子委員、
村上修委員、市川淳子委員、鈴木崇委員
- 4 欠席委員 野田摩理子委員、柴田渥委員、菊池一章委員
- 5 事務局 3人
佐藤貴之まちづくり課長、
川畑広恵図書館長、遠野英希館長補佐
- 6 傍聴者 なし
- 7 経過と結果

(1) 開会

館長が開会し、委員9人中6人が出席し、当協議会運営規則第4条第2項の規定により本会議が成立していることを報告

(2) 市民生活部長挨拶（佐藤まちづくり課長挨拶）

皆さんこんにちは。今日は部長の方がちょっと所用で、代理として私の方でご挨拶させていただきます。昨年の平野次長のご挨拶では、小佐野地区の小山玲央さんと、プロサッカー選手の菊池流帆さんのお話がありまして、この図書館があるこの小佐野地域で皆さんで応援していきましようというお話も出ましたけども、つい2、3か月前まで私が小佐野地区生活応援センターのセンター長で2年ほどおりまして、図書館とはいろんな事業で一緒にさせていただいたり、かなり濃いお付き合いをさせていただきました。

数年前ですが、こちらにいる遠野の嫁と私の嫁も図書館勤務で五年ほどしばらく一緒にさせていただきまして、こちらの方もなかなか縁があるのかなと思っております。

本日は春の東北大会で、高校野球がやっているんですけども、息子の母校である野球部が公立高校ではただ一校、準決勝まで進みましてあとは私立高校の花巻東さんとか、いろんな有名な高校なんですけど、盛岡三高がなんと準決勝まで進んだということで気持ちも高揚しながらご挨拶している次第でございます。

この協議会の方は、新年度の事業と、昨年度の報告があり、いわゆる公民館の運営審議会と似たような形の協議会でございますけども、やっぱり委員の皆様からいろいろなお話を聞くことが今後のより良い図書館を作っていくための貴重なご意見となりますので、ぜひ忌憚のないご意見をどんどん出していただいて図書館をかわいがっていただきながらまた成長させていただければと思います。まちづくり課の方も全面的に、またいろんな面で協力したいと思いますので今後もよろしく願いいたします。以上です。

(3) 委員長挨拶

僭越ではございますが、藤原でございます。図書館に後援いただいている事業として「ハマナスの会」という朗読奉仕の会がございまして、そちらに所属しております。名簿を見たら上から2番目で古い方になってしまいました。今回委員長ということでご協力よろしくお願いたします。

6. 議事

(1) 令和5年度釜石市立図書館運営方針と事業計画について

質問なし。承認された。

(2) 令和4年度釜石市立図書館蔵書数等の報告について

質問者（委員）

最後の No.23 の図書館システム関係ですね、図書の検索ができて、読みたい本がすぐ調べられてすごくいいんですけども、釜石になくてよその図書館にある本っていうのは、それはお願いすれば貸出はできるんでしょうか。例えば、釜石にはなくて盛岡の図書館にならあるなっていう場合は、それはどういう手続きをすれば貸出できるんでしょうか。

回答（遠野補佐）

お答えします。今、おっしゃられた内容については、貸出の中身としては相互貸借というものになります。釜石市立図書館に蔵書がなくても、例えば、岩手県立図書館とか、隣の大槌町立図書館とか、そちらの方に蔵書がある場合は釜石市立図書館のカウンターの方に来ていただいて、図書のリクエストという形で、他の図書館にあるこの本が読みたいという形で申請書を書いてもらいます。そちらを書いていただきましたら職員が、相手方の図書館と連絡調整しまして、すぐにとはいかないんですけども、何日か後にその本を取り寄せて、相手方の図書館の本をこの釜石市立図書館の窓口で受け取ってお読みいただくということが可能でございます。もちろんそれにも期限がございますので、返却いただいた後、職員が大槌町立図書館にその本を返却するような形になります。

そういったものを相互貸借といいまして、県内の図書館であれば、釜石市立図書館に限らずどこの図書館もやっている制度です。予算のない中すべての本を買えるわけではございませんので、お互いにお互いの本を貸し合うという、そういった本のやり取りを行っております。これについては、岩手県内にない本であっても、例えば沖縄にしかない本であっても、それは可能でございまして、岩手県内に限らず、宮城県とか、福島とか、東京とか、滋賀とか、そちらの方にしかないような本でも一応やり取りの形をさせていただきます。

ただ内容によっては、相手方の図書館で制限があって、貸さないというような本もありますので、そういった場合はまたご連絡して、お話ししながら進めていくというような形になります。ぜひ活用していただければと思いますので、よろしくお願いたします。

質問者（委員）

ありがとうございました。

質問者（委員）

あちこちの企画の中で颯・2000さんの本の読み聞かせがあるようなのですが、その本選びの基準とか、本選びのポイントを教えていただければ嬉しいなと思います。あとできれば、読み聞かせの時の雰囲気なんかも教えていただければ。

回答（館長）

付録でつけてございますレジメの裏にクリスマス会の颯さんの読み聞かせの様子が載っています。私共の方からお願いしているのは、今回こういう次のイベントで例えば「夜のとしょかんおはなし会」であれば、ちょっと怖めの絵本をお願いしますとか、今の季節的にこういった絵本をお願いしますとか、ついこの間4月にありましたのは、鵜住居地区の応援センターで地域住民のお年寄りの活動しているところに来てくれませんかというときは、ちょっと懐かしめの昭和っぽい紙芝居とか、昔の思い出が思い出せるような昔話とか、そういった風なざっくりとした要望は出すんですけど、やはり颯さんたちも、もう活動が20年と長いので、対象者ですとか、季節ですとか、その場所に合った絵本を選書して下さっているようです。とってもありがたいですし、やっぱり季節に合った本を持っていきますと、「今ちょっと初夏ですよね」ということになると、読んでもらう側も季節感を感じられますし、皆さんの感性だったり、記憶だったり、そういったものを刺激できるようなものを、それから世代に合わせたものを選んでいただいております。

回答（遠野補佐）

それから毎月第3土曜日に「おはなし広場」というイベントをやっております。こちらの方も非常に好評でございまして、児童室の奥のちょっと小上がりのところで、毎月やっているんですけども、小さなお子さんを連れてお母さんに来ていただいておりますし、先月は20人近くの方に参加していただきました。また、昨年度から試験的にやっているんですけど、颯・2000さんがおすすめする絵本ということで、児童室の一角に定常的に5冊いつも置いております。こちらの方も好評で、気づいた時にはもう2冊しかない状態で、けっこう借りられていきます。そういった部分では非常に結構センスが良くて、皆さんに読まれるような選書をされているという感じがしております。

質問者（委員）

ありがとうございました。

(3) 令和5年度釜石市立図書館資料収集方針について

質問なし。承認された。

(4) その他

質問 (委員)

まったく初めてなので、今ご説明があったものをこういう活動をされているんだなど改めて思いました。私個人といたしましては、子どもたちが小さいときは年間の読書冊数の表彰を受けようと思って一生懸命通っておりましたし、ここ数年図書館からは離れておりましたので、委員になったことをきっかけにまた図書館に通わなければいけないかなと思っ
ているところでした。たくさん本を読むようにしたいと思います。まず、たくさんの方々が
気持ちよく通えるようにこれからも活動していければいいのかなと思っておりますのでこ
れからもよろしくお願ひします。

(委員長)

ありがとうございました。